2019年度　**工学部夏季短期派遣プログラム募集要項**　(2019年8月～9月)

工学府・工学部学生国際交流プログラム小委員会・グローバル教育院

(1) 概要

東京農工大学は、世界トップクラスの大学を目指すことを目的として、その教育活動を通して農学または工学の専門性を持ち、教養豊かで国際社会において活躍できるグローバル人材を育成していきます。本プログラムでは、グローバル人材育成の第一ステップとして、学部レベルからの語学力(英語力)と、それを駆使したコミュニケーション力の強化及び専門科目への導入を目的として、タイまたはマレーシアでそれぞれ10日間の研修を実施します。本プログラムで得た経験を、今後の学業・進学・就職に活かし、さらに第二ステップとして、より長期の留学に繋げてほしいと思います。

(2) プログラムの内容

(2-1) 派遣先、派遣期間、派遣人数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 派遣先 | キングモンクット工科大学トンブリ校(**KMUTT**)  タイ・バンコク近郊  C:\Users\Tatsuo\Desktop\QR_Code1552614778.png | マレーシア工科大学マレーシア日本国際工科院(**MJIIT**)  マレーシア・クアラルンプール近郊  C:\Users\Tatsuo\Desktop\QR_Code1552614881.jpg |
| 期間\* | 10日間：現地2019年8月26日(月) ～9月4日(水) | 10日間：現地2019年9月17日(火) ～26日(木) |
| 人数 | 16名程度 | 16名程度 |
| 教員の帯同\* | 現地到着時および現地出発時のそれぞれ3日間、農工大教員が帯同予定 | 現地到着時および現地出発時のそれぞれ3日間、農工大教員が帯同予定 |

事前の渡航ガイダンスを2019年5月下旬から順次実施します(日程未定)。

\* 現在調整中のため，変更する場合もあります。

(2-2) 単位

以下のすべてを満たし、かつ所期の目的を達成した場合、「工学部特別講義(科目名は調整中)」2単位が与えられます。

・事前学習に参加すること

・派遣先大学における研修に参加すること

・報告書の提出または報告会での発表

(2-3) 研修内容

・派遣先大学における語学研修、専門科目受講、現地の文化体験、学生交流等。

KMUTT：専門科目の聴講、英語学習クラスの聴講、バディ学生との交流、工場見学

MJIIT：英語研修、専門科目の聴講、バディ学生との交流

・宿舎：KMUTT、MJIITそれぞれキャンパス内の宿舎に滞在

(2-4) 派遣費用　(為替レート等の変動により増減の可能性あり)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己負担 | KMUTT | MJIIT |
| プログラム費用 | 18,000THB\*(約6万円、1THD=3.5円として)  含まれるもの： 教育プログラム費、宿舎費(食事なし)、空港～宿舎往復、バディ費、郊外研修費 | 1000USD\*（約11万円、１USD=110円として）  含まれるもの：教育プログラム費、宿舎費(朝食付)、空港～宿舎往復、バディ費、郊外研修費 |
| 航空チケット費用 | 8万円前後\*(東京～バンコク往復：2018年実績)：手配は大学がまとめて行います。 | 7万円前後\*(東京～クアラルンプール往復：2018年実績)：手配は大学がまとめて行います。 |
| その他の費用 | パスポート申請費用  ビザ申請費用(日本国籍：免除)  日本国内の交通費  海外旅行保険料  現地での食費、小遣い等 | パスポート申請費用  ビザ申請費用(日本国籍：免除)  日本国内の交通費  海外旅行保険料  現地での食費、小遣い等 |

\* 現在、手配・調整中のため，変更する場合もあります。

(2-5)奨学金

本プログラムの目的を理解し、今後、グローバル人材として活躍するための素養を身につける努力を惜しまない学生に対して、以下のような条件で一人当たり7万円の奨学金が支給されます。

**【本学の海外派遣プログラムへ初めて参加する1・2年次学生】**

プログラム参加の意思を確認する面接選考等を受けること

**【本学の海外派遣プログラムへ初めて参加する3・4年次学生及び本学の海外派遣プログラムへ参加したことのある2～4年次学生】**

1) 前年度の成績をもとに計算したJASSO成績基準が原則として3.00満点で2.30以上である学生。(※前年度の成績：平成30年度前期＆後期の成績)

JASSO成績基準＝{(評価Sと評価Aの総単位数)×3＋(評価Bの総単位数)×2

＋(評価Cの総単位数)×1＋(評価Dの総単位数)×0)}÷(評価S～評価Dの総単位数)

2) プログラム参加の意思を確認する面接選考等を受けること

3) 予算枠の状況によって、支給されない場合があります。

(3) KMUTTとMJIITの派遣説明会開催日程

【第1回】2019年4月17日(水)12:05～12:50、13号館505号室

【第2回】2019年4月25日(木)12:05～12:50、13号館505号室

(4) 応募・選考について

(4-1) 応募資格

1. 本学工学部に在籍する学部生1～4年次(4年生は博士前期課程進学が確定している者)
2. 以下の英語能力を有することが望ましい

KMUTT＞ CEFR B1以上

MJIIT＞ CEFR B1以上

他の英語スコアとの対照表は右の

QRコードからアクセス

③本プログラムで得た経験を、今後の学業・進学・就職ならびにより長期の留学に活かそうとする意思があること

④受入れの留学生とともに学びながら授業・フィールドワークをサポートし、日本で生活などを助け合う農工大の「バディ制度」に協力する意思があること

⑤事前事後研修に参加できること（日時は後日アナウンス）

(4-2) 応募書類

①申請書(別添様式)

②英語能力を証明できるもの(コピー可。ない場合は不要。)

③成績証明書(2年生以上。１年生は不要。)

④パスポート(顔写真ページのカラーコピー(すでに取得している場合))

(4-3) 応募・選考スケジュール

募集期間：2019年4月12日（金)～5月7日(火)

申請書提出期限：2019年5月7日(火)16:30厳守

申請書提出先：工学部 学生支援室教務係(管理棟(Cube)1階)

第一次選考(書面)：2019年5月上旬

第二次選考(面接)：2019年5月11日(土) ･･･書面審査通過者には、教務係より、面接日時等

の詳細をメールで連絡します。

選考結果通知：2019年5月下旬

(4-4) 選考方法

①第一次選考：書面審査

成績、英語能力、申請書記載内容から総合的に評価

②第二次選考：面接審査

以下の内容に関する質疑応答により、総合的に評価

(i) 志望動機

(ii) コミュニケーション力

(iii) その他

(5) 問い合わせ先

KMUTT担当コーディネーター：(グローバル教育院)田崎敦子准教授

13号館509号室：042-388-7617、tasaki@cc.tuat.ac.jp

MJIIT担当コーディネーター：(グローバル教育院)野間竜男教授

13号館508号室：042-388-7615、noma@cc.tuat.ac.jp

(工学部)学生支援室　教務係：新井麻有係員

管理棟(Cube)1階：042-388-7010、tkyomu1@cc.tuat.ac.jp

2019年度　工学部夏季短期派遣プログラム　申請書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ | (セイ) | | | (メイ) | |
| 氏名 | ( 姓 ) | | | ( 名 ) | |
| 氏名 (ローマ字) | (※パスポートの表記又はパスポート申請予定の表記と同様) | | | | |
| 所属 | 工学部 | 学科 | 年 | | 学籍番号 |
| 連絡先 | 携帯電話：  E-mail： | | | | |
| 語学力 | TOEFL(iBT・PBT・ITP)・TOEIC・IELTS・英検 点・級  ※いずれかに○をしてください。 (平成 年 月 日時点) | | | | |
| 希望順位 | 第一希望＞　　　　　　　　　　　第二希望＞ | | | | |
| 留学経験  (農工大入以降) | ①時期：20 年/ 月～20 年/ 月　国名：　　　　　　　　　　JASSO奨学金等：有・無  ②時期：20 年/ 月～20 年/ 月　国名：　　　　　　　　　　JASSO奨学金等：有・無 | | | | |
| 国籍\* | (外国籍の場合、永住許可：有・無) | | | | |
| 保護者 | フリガナ：  氏名： (続柄(申請者から見て)：　　　)  連絡先：　　　　　　　　　　(固定電話・携帯電話(いずれか)) | | | | |

\*奨学金要件確認、ビザ要件確認のため使用

◆志望動機◆

|  |
| --- |
| (＊応募に至った動機やプログラムを通しての学習目標、将来の計画、国際交流活動への意欲等) |

**◆締　切：2019年5月7日(火)16:30厳守**

◆提出先：工学部　学生支援室　教務係